

製品の取り扱いと施工上の注意

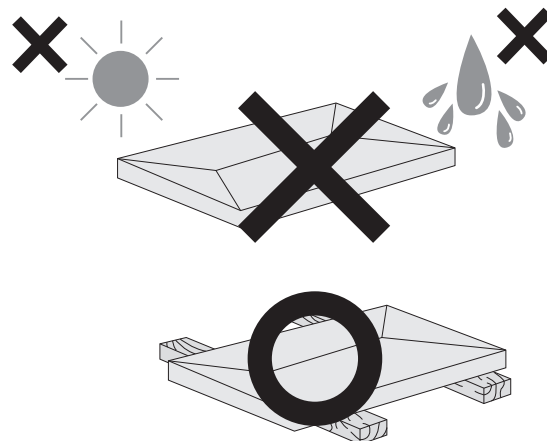
この度は当社製品をご購入頂き、誠にありがとうございます。
以下の注意事項をお読みいただき、ご使用ください。

木材全般について

- 原材料の木材は耐水性が無いため室内でご使用ください。
- 厚みに関しては0.5mm以内、巾・長さに関しては1mm以内の誤差を許容範囲としております。
- 程度の差はありますが、木材全般に共通して反りがあります。
塗装をすれば吸湿・乾燥が抑えられるため、反りの程度は少なくなります。
- 無垢・積層・化粧貼りは天然木を使用しているため、1点ごとに木目・色調は異なります。
- 無垢は気温、湿度、含水率等によって、カビ・反り・ひび割れが発生する場合があります。
現場の施工状況に十分配慮の上、ご使用ください。
- 積層はピースごとの収縮の違いにより、表面に多少の凹凸が出る可能性があります。

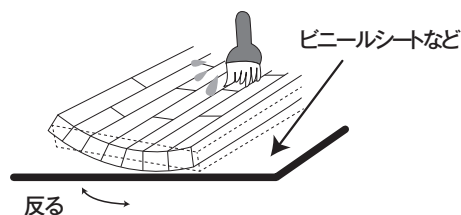
保管について

- 屋外での保管は避け、開梱したまま長時間放置しないでください。
- 直射日光は避けてください。片面だけ日光に当たると反りの原因となります。
- 地面に直接置かないでください。梱包されていても地面に直接置くと湿気を吸収します。
パレットや棧木などを下に敷いて保管してください。
- コンクリート打ち込み、モルタル塗の現場には保管しないでください。
- 水分に気を付けてください。水に濡れますと変色・シミ・反り・ひび割れの原因となります。
また、木口は水分を吸収しやすく膨れの原因となります。



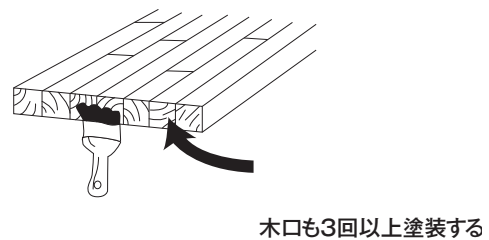
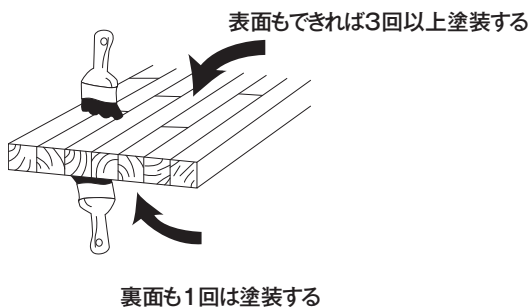
木材が反ってしまった時の応急処置

- 反った内側に刷毛などで水を塗ってください。
外側にはビニールシートなどを当て、外気に当たらないようにして様子を見てください。
反りは厚みが薄いほど、巾が広いほど、長さが長いほど大きくなります。また、細長い材は曲がりやすくなります。



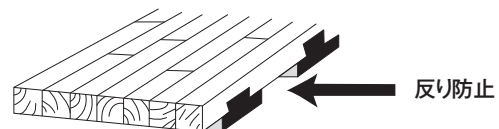
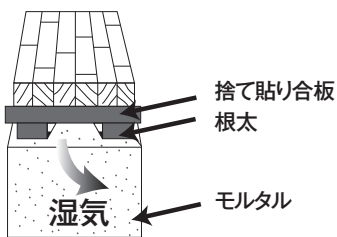
塗装について

- 塗装前には必ず 180 ～ 240 番程度のペーパーを軽くかけ、下地処理を行って下さい。
塗装を 1 度行いますと、毛羽立ちが起こります。
そのため、2 度目の塗装前にもペーパーがけをしていただくと仕上がりが大変きれいになります。
- 表面は 3 回以上塗装し、反り防止のため裏面も 1 回は塗装をしてください。
吸湿による膨張、収縮防止のため木口にも 3 回以上塗装してください。片面塗装は反りの原因となります。
- 積層は縦継ぎ部分で塗料の吸い込みにバラツキがあるため、色ムラが生じる場合があります。
化粧貼りは同じ化粧面でも塗料の吸い込みにバラツキがあるため、色ムラが生じる場合があります。
- 部分的に水分を含んだままでの塗装は色むらの原因になります。
木材のへこみなどを、水で濡らして修復した場合は、すばやくアイロンをあてて水分を飛ばしてください。
- シリコンプレーが木材に付着していると、塗料をはじいてしまいます。付着した場合は、すばやくシンナーで拭き取ってください。



施工について

- コンクリート、モルタルへの直接の取り付けは避けてください。
やむを得ず取り付けの場合は、カウンターとモルタルの間に湿気を逃がす空間を設けてください。
- 亀裂・割れを防ぐために、釘・ビスを使用する際には必ず下穴を空けて施工してください。
- 取付後の養生の際に養生テープを直接化粧面に貼らないでください。養生テープをはがす際に塗膜もはがれます。
マスキングテープを貼り、その上から養生テープを貼ってください。



ご使用について

- 水分に気を付けてください。水に濡れますと変色・シミ・反り・ひび割れの原因となります。
また、木口は水分を吸収しやすく膨れの原因となります。
- 高温のものや発熱するもの（エアコンやストーブ、湯呑み、FAX、パソコン）を直接置いたり、近づけたりしないでください。
部分的な乾燥や加熱および吸湿もひび割れや反りの原因となりますのでご注意ください。
- キズの原因になるため、底の堅いものや、ざらついたものを置かないでください。
- 塗装品は柔らかい布で乾拭きしてください。
ウレタン塗装の場合は、シンナー・アルコール・ワックスなどは表面塗膜がはがれるため、使用しないでください。